



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。

2021年3月3日朝刊



電力供給は市と日立造船の協定に基づき、取組の仕組みなどを紹介するパンフレットを小「富士山エコパーク焼却センター」で発電した電気の余剰分が同社に売電され、市が買い取っている。

市は供給開始に合わせ、ゼロカーボン電力若林さん(右)にゼロカーボン電力証明書を手渡す若林市長

〓 御殿場市立御殿場小 (御殿場支局・矢嶋宏行)

証明書を各学校に、発電の仕組みなどを紹介するパンフレットを小「富士山エコパーク焼却センター」で発電した電気の余剰分が同社に売電され、市が買い取っている。

市は供給開始に合わせ、ゼロカーボン電力若林さん(右)にゼロカーボン電力証明書を手渡す若林市長

〓 御殿場市立御殿場小 (御殿場支局・矢嶋宏行)

御殿場市のごみ処理施設で「ごみを燃やす際に発生する熱を利用し、新たに二酸化炭素(CO₂)を排出せずに発電した「ゼロカーボン電力」が1日から、市内の小中学校に供給されている。家庭で出したごみを燃やす熱によって生み出された電気を学校で利用する。市はエネルギーの地産地消の仕組みを伝え、環境教育の一助にする。

地産地消エネ 御殿場市が供給

小中校にCO₂排出ゼロ電力

- ①「CO₂」とは何のことか。()
- ②「CO₂」を排出せずに発電した電力を何と呼ぶか。()
- ③「CO₂」を排出せずに発電した電力を小中学校に供給する市のねらいは何か。
[]
- ④「CO₂」を排出せずに発電する取り組みは今後どうなっていくと考えるか。あなたの考えを20字以上、30字以内で書きなさい(句読点を含む)。

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校~高校/社会、理科、総合)



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2021年3月3日朝刊



御殿場市の「ごみ処理施設」で「ごみを燃やす際に発生する熱を利用し、新たに二酸化炭素(CO₂)を排出せずに発電した「ゼロカーボン電力」が1日から、市内の小中学校に供給されている。家庭で出したごみを燃やす熱によって生み出された電気を学校で利用する。市はエネルギーの地産地消の仕組みを伝え、環境教育の一助にする。

小中校にCO₂排出ゼロ電力 地産地消エネ 御殿場市が供給

電力供給は市と日立 証明書を各学校に、発電船の協定に基づく取組の仕組みなどを紹介するパンフレットを小「富士山エコパーク焼却センター」で発電した電気の余剰分が同社に売電され、市が買い取っている。
市は供給開始に合わせ、ゼロカーボン電力若林さん(右)にゼロカーボン電力証明書を手渡す若林市長
御殿場市立御殿場小(御殿場支局・矢嶋宏行)

- ①「CO₂」とは何のことか。(**二酸化炭素**)
- ②「CO₂」を排出せずに発電した電力を何と呼ぶか。(**ゼロカーボン電力**)
- ③「CO₂」を排出せずに発電した電力を小中学校に供給する市のねらいは何か。
〔 **(例) エネルギーの地産地消の仕組みを伝え、環境教育の一助にするねらい。身近な取り組みを知り、環境問題を考えるきっかけにするねらい。 など** 〕
- ④「CO₂」を排出せずに発電する取り組みは今後どうなっていくと考えるか。あなたの考えを20字以上、30字以内で書きなさい(句読点を含む)。

**(例) CO₂をゼロにすることは世界的な課題なので増えていこう。(30字)
環境問題を考える大切な機会として今後も増えていこう。(28字) など**

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校~高校/社会、理科、総合)